

概 要

国立成育医療センターは、運営部、病院、研究所からなり、病院内に東京都立光明養護学校そよ風分教室が併設されている。

所在地及び交通機関

東京都世田谷区大蔵二丁目10番1号

首都高速道路及び東名高速道路の「用賀インターチェンジ」より、環状八号線を経て5分。小田急線成城学園前駅よりバスにより約10分。

環 境

東京都の城西世田谷の西南に位置し、近く多摩川を境に神奈川県川崎市に接している。周辺には大学、高校、都立砧公園、区立総合運動場、厚生年金スポーツセンター等があり、緑も多く恵まれた環境にある。

病院概要

病床数 入院病床 460床
 外来定数 900人

病棟数 母性病棟(LDR含む)2棟 小児病棟 6棟 思春期病棟 1棟 成人病棟 3棟
 新生児集中治療病棟(NICU) 1棟 集中治療病棟(ICU) 1棟

標榜科目

内科、精神科、神経科、呼吸器科、消化器科、循環器科、アレルギー科、リウマチ科
小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科
産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科

特 色

国立成育医療センターでは、小児から思春期、母性、父性にわたるリプロダクション・サイクルを対象とした総合的・継続的医療を行う。

病院では、従来の細分化された医療の反省として、さまざまな病状や訴えをもつ患者様に対して、関連する診療科の多職種がチームをつくり、1人の患者様をトータルにみることを基本としている。次の8つの診療部と臨床検査部の体制によりチーム医療を行っているのが大きな特徴である。

また、病院は24時間365日開かれ、成育医療の救急病院としての役割を果たしている。明るく、開放的で、アメニティに配慮した病院でもある。

・総合診療部:救急を含む外来診療の総合窓口として、成育医療のプライマリ・ケアのモデルを模索し、専門診療科とともに入院患者の全人的医療を目指す。

また、女性が抱える“こころ”と“からだ”の悩みを気軽に相談できる『女性総合外来』を平成15年7月から開設。

・第一専門診療部:内科系専門診療科9科で構成され、それぞれの専門領域について総合診療部をサポートして入院患者の診療にあたる。また、専門外来、専門的治療・検査を担当する。

・第二専門診療部:外科系専門診療科13科で構成され、それぞれの専門領域について総合診療部をサポートして入院患者の診療にあたる。手術及び術後管理など専門的治療を行い、専門外来を担当する。

・こころの診療部:小児期、思春期、母性および父性のメンタルヘルスについての相談を成育医療の場で受け、治療を行う。院内診療部門や地域における関係機関と連携し治療効果をあげる。

・特殊診療部:研究所との密接な連携のもとに、研究の成果を臨床的に適用し、他診療部医師と協同で高度先駆的医療を行う。

・手術・集中治療部:手術・検査のための麻酔、手術室の管理及び集中治療病棟(ICU)入院患者の診療を担当する。また、医療機器に依存している高度在宅医療患者の管理を行う。

・周産期診療部:正常及びハイリスク妊婦の妊娠分娩管理と胎児・新生児の診療を担当。合併症を持つ妊産婦の内科的管理治療、不妊症・不育症の治療、病的新生児の新生児集中治療病棟(NICU)における診療を行う。

・放射線診療部:エックス線、MRI、超音波などの画像診断を統括し撮影と読影を行う。また、核医学検査、腫瘍性疾患患者の放射線治療を行う。

・臨床検査部:病理検査、検体検査、生理機能検査及び輸血・組織適合に関する検査業務を行う。また、高度先進検査室において、日常の検査では行い得ない研究的な検査を行う。

敷地	77,233㎡(研究所含む)
建物	建築面積 9,748㎡
	延床面積 64,578㎡

研究所概要

特色 11部3室を開設し、受精からヒトとして成長する過程で生じる疾患の成立機序の解明とその予防、診断・治療法の開発を行っている。

発生・分化研究部:初期発生から個体形成に至る細胞、器官の分化・成熟機構とその異常発生のメカニズムの解明を行う。また、小児がんを含む難治性疾患の発症機構を明らかにする。

小児思春期発育研究部:小児および思春期の身体的発育の過程で生じる内分泌疾患を含む代謝異常症の発症機構解明と新しい診断・治療法の開発をおこなう。

免疫アレルギー研究部:喘息、アトピー性皮膚炎など小児のアレルギー疾患、免疫異常症の病態解明と新たな治療法の開発を行う。

成育遺伝研究部:「遺伝性疾患」について、その原因遺伝子の解明および診断法の確立を図る。また、これらの疾患に対する遺伝子治療の開発を行う。

母児感染研究部:胎児、小児期感染症、垂直感染の原因となる母児感染症の病態解明および新たな診断・治療法の開発を行う。

移植・外科研究部:小児に対する同種・異種臓器移植法の開発と、移植免疫に関わる治療法の確立を目指す。また、人工臓器および再生医療について研究する。

薬剤治療研究部：ゲノム情報に基づいた成育医療における創薬の研究を行い、オーダーメイド医療の確立を目指す。また、胎児および小児における薬剤の生体内動態を明らかにする。

成育社会医学研究部：成育医療における、疾病構造の調査・研究を行う。また、心身ともに健全な成長を助けるための「こころのケア」に関する調査・分析を行い、実践部門への提言をおこなう。

生殖医療研究部：生殖細胞の発生、成熟ならびに受精から始まるヒト初期発生過程とその異常の解明を行う。また、不妊症の原因解明と安全な生殖補助技術の開発を行う。

成育政策科学研究部：全国の成育医療関連施設と連携し、成育医療に関する情報収集および分析を行い、成育医療・保健のあり方を提言する。

周産期病態研究部：妊娠中の胎児発育と母体との関係や出生した新生児の生理学的発達および異常発生機序を解明し、ハイリスク妊娠の新規治療法開発、胎児発育不全の防止法開発を行う。

共同研究管理室：病院部門や民間等他の研究機関との共同研究の調整を行い、プロジェクト研究の推進を図る。

R I 管理室：R I を用いた研究の管理・調整および研究者の健康管理を行います。

実験動物管理室：動物実験が科学的に、かつ、動物の愛護と福祉に則って実施されるよう教育し、管理を行います。また、発生工学的手法の提供により研究を支援します。

建 物	建築面積	4 , 2 4 5 m ²
	延床面積	1 6 , 4 4 6 m ²

養護学校概要

東京都立光明養護学校そよ風分教室として病院管理棟5階フロアに開校されている。小学部、中学部、高等部があり、そよ風分教室には医療的ケアを必要とする児童、生徒が在籍している。